



# 戸田デイサービスセンターの紹介

戸田デイサービスセンターは、美しい海、山に囲まれ、富士山が眺望できる恵まれた自然環境に立地する高齢者福祉施設です。平成12年4月に旧戸田村（現 沼津市）より信愛会が管理運営をしています。今後も地域に定着するような戸田デイサービスセンターを目指して開催していきます。

それではデイサービスで好評なサービスを紹介させていただきます。デイサービスでは温泉を利用した入浴を提供しています。ご利用者からは「温泉は気持ちいい。」「腰痛に良いね。」時には、「いい湯だな、あははん♪」と声を出して唄い出すこともある大絶賛のお風呂です。

デイサービスとはどんな所と思ったら？・・・お気軽に見学に来て下さい。ホームページから行事の様子などもご覧頂けます。



## ～デイサービスセンターの様子～

## ～職員紹介～



介護職  
深水久美子リーダー



介護職  
山田正子



介護職  
尾鷲稔子



介護職  
山田葉留美



介護職  
堤 明子



生活相談員  
若山純平



看護師  
大橋裕子



看護師  
服部日出子



事務  
湯瀬強志



労務兼介護職  
青木 務



厨房  
関 育之



厨房  
中島佳奈江



皆様に体操をして健康を育んでいます。

一般浴



温泉を使用しています。

器械浴



身体の負担を軽減して入浴ができます。

詳しくは  
3Pへ!



職員が愛情を込めて作っています。

「皆さんこんにちは。私たちが戸田デイサービスセンターの職員です。」  
日々、ご利用者に満足して頂けるよう、職員みんなで協力し合っています。  
今年も太陽に負けない笑顔で頑張っていきますので、今年もよろしくお祈りします。

## 新年のあいさつ

皆様あけましておめでとうございます。土肥ホーム・戸田デイサービスセンターも新しい年を迎えることが出来ました。これも日頃から両事業所を支えて下さっており、ご利用者やご家族の皆様をはじめ地域の方々のお陰と心より感謝申し上げます。そして、今年は皆様にとって良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

さて、毎年この時期に心配されるインフルエンザ等の感染について土肥ホーム・戸田デイサービスセンターでは流行しておらず、安心していらっしゃるようですが、流行の兆しがあるので今後も感染症予防に最善の注意を払っていききたいと思っております。

土肥ホーム・戸田デイサービスセンターとしては、毎年のことですが両地域の人口の減少や高齢化の問題等の地域課題を踏まえ、地域の高齢者福祉の向上に寄与するとともに、サービスの質の向上を目指しご利用者やご家族の皆様が安心してご利用していただける施設運営を行っていききたいと考えております。

今後ともご支援ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

土肥ホーム 施設長  
戸田デイサービスセンターセンター長 木下 高次

## 委員会の紹介

### 食事サービス 満足向上部会

今年度より、食事サービス向上委員会の中に、新たに食事サービス満足向上部会ができました。ご利用者が日々の生活の中で、食べることを楽しんでいただけるように、また安心・安全な食事が提供できるように、各サービスの意見をもち寄り、定期的に話し合いをしています。

「食事」が担う役割は決して小さいものではないと思えます。今後ともご利用者の声にお応えできるよう努めていきます。



## 第1回研修報告

土肥ホーム、戸田デイサービスでは職員が、施設内外の研修に数多く参加しています。職員がどんな研修に参加し、それを日常の仕事に活かしているかを紹介できればいいなと考えています。

### 静岡県主任介護支援専門員研修

夏の暑さ全開だった8月19日に第1回の研修が始まり、冬の寒さが感じられるようになった11月26日に合計11日間の研修が終わりました。4ヶ月という長い期間で学ぶことが多い研修でした。

主任介護支援専門員とは平成18年度に新設された職種で、原則として介護支援専門員の実務経験が5年以上あり、所定の専門課程を修了した者が受けることができる研修です。

この研修の目的としては、介護保険サービスや他の保険・医療・福祉サービスを提供する者との調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術の習得をすることです。

主任介護支援専門員にとって重要なことは、地域に貢献すること。ご利用者が住みなれた地域で自立した生活を送り、自己実現をするにはどのような支援が必要なのかを学びました。また演習の時間が多くあり、その中で主におこなわれてきたことは、自分より経験の少ない介護支援専門員にどのようなアドバイスができるか、演習を通してその方法について学びました。

現状では、自分の仕事をこなすことが精一杯で、地域に貢献することや周りの人達に働きかけることができている。今回学んだことをこれからも勉強をして自分のものに、自分も生まれ育ったこの地域に少しでも役に立てるようにしていきたいと思えます。

土肥戸田居宅介護支援センター  
中田智己



## 介護あれこれ 第6回 入浴編

ご利用者はお風呂が大好きです!! 土肥ホーム・戸田デイサービスではご利用者のお体に合った入浴方法でお風呂を楽しんでいます。体を清潔に保つ事は身体機能の健康を維持するだけでなく「ほっと」できる心の安定にも繋がります。今回は入浴器具の紹介や入浴について注意している事をお伝えしたいと思います。



### 特殊浴槽(器械浴)

寝たまゝの状態ですぐに湯船につかる事が出来るので、身体的な負担が軽減できます。



### シャワーチェア

シャワーチェアに座ったまま湯につかる事が出来ます。



### 個浴

湯船の椅子が左右に動いて座ったまま上下に入る事が出来るので、浴槽への出入りがしやすくなります。

## 〔健康チェック〕

- ・バイタルサイン〔血圧・脈・体温〕の変調がないか顔色などの表情や、食欲の有無など日ごろの様子を見させて頂いています。 不調時は看護師へ相談します
- ・不眠や体調が悪いときには清拭〔せいしき〕あたたかいタオルで体を拭いたり、足浴で清潔を保ちます。

## 〔入浴の準備〕

入浴前に排泄を済ませておきます。

### ●脱衣所

- ・着替えを準備します〔軟膏や保湿クリーム等も〕
- ・室温を適温にします〔おおむね 24 度が適温〕 温度差に気を付けています
- ・脱衣所の安全を確認します
  - ・足拭きマットがめくれていないか
  - ・床に靴や衣類が置きっぱなしになっていないか
  - ・床が濡れていないか

### ●浴室

- ・タオル・シャンプー・石鹸等準備します
- ・滑り止めマットやシャワーチェア等準備します
- ・浴室の室温を適温にします〔おおむね 24 度が適温〕
- ・浴槽の湯を適温にします〔季節に応じて温度を調節しています〕必ず湯の中に肘を入れて確認しています
- ・浴室の安全を確認します
  - ・床に泡が残っていないか
  - ・床にタオル等が落ちていないか

## 〔入浴〕

- ・シャワーの温度を確認します。まずは自分の肌で確認し、ご利用者の足元からゆっくりとかけます。
- ・身体を洗う際、皮膚に異常がないか、さりげなく確認をします。
- ・入浴後は体力を消耗しているので水分補給をしていただきゆっくりと休んでいただきます。



・**長湯が好き!!湯あたりに充分注意します。**  
温まり、血管が開いて血圧が下がる可能性があります。お湯に入った時間を確認し長風呂に注意しましょう。

### もし湯あたりしてしまったら?

まず横になって頂きます。(吐いてしまう可能性がある為、顔は横向き)  
顔が青白く冷や汗をかき意識がなくなる危険があります。(貧血を起こしている状態)声を掛け続け状態を観察します。

安心・安全に入浴が出来るように心掛けています。

★ 戸田デイサービスの星 ★

質問① 介護の仕事をするきっかけは何だったのですか？

私には当時障害者の伯父がおりました。加齢に伴い介護が必要な状態となり、家族に介護の知識が全く無かったので少し学びたいという思いからヘルパー2級を受講しました。

実習先が戸田デイサービスだったこと。開所年度で職員募集しており、取得後勤務することになりました。

質問② 介護の仕事をしていて、良かったことは何ですか？

1からのスタートで戸惑いありましたが、上司や同僚に支えられ自分自身の成長に繋がりました。人と人との関わりの大切さ、この仕事でなければ経験できなかったと思います。

質問③ デイサービスに対する思いを教えてください。

介護に携わり多くの出会いがありました。介護する・介護されるという一方的な関係ではなく、一人一人との時間を共有する。そこから笑顔が生まれる職場です。

ご利用者からの「ありがとう」が私の元気の源です。その一言で癒される時間もあります。戸田デイサービスで心地よく、笑顔いっぱい過ごすに頂けるよう支援していきたいです。



山田正子  
戸田デイサービス  
平成13年2月入社

日常のひとこま

(土肥ショート編)

ショートステイでは安全に配慮しながら、できる限りご自宅の環境に近い状態で生活していただけるよう心がけています。たとえば寝具に関してはベッドもしくは和室の提供、ベッドの乗り降りの位置、高さなど出来るだけご利用者が自宅で送っている生活と変わらないような環境作りを心がけています。

土肥ホームショートステイです。ショートステイとはご利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活ができるよう、ご利用者の孤立感の解消、心身機能の維持回復だけではなく、ご家族様の介護負担の軽減などを目的としています。



日中の過ごし方もご利用者により様々です。他のご利用者とお話をされたい方は食堂にて談笑されたり、テレビや歌謡ショーのDVDをご覧になったり、横になりたいとの希望のある方に関しては、できる限りご希望に沿うよう心がけています。

日中は不定期ではありますが、体操や、レクリエーション、手芸等行っています。

家の人の用事がある時に来ています。他の人と話が出来たり、温泉にも入れて楽しいです。気楽に過ごせるのがいいですね。



生活相談員紹介

平成28年1月1日より特養では生活相談員が2名体制になりました。



特養担当  
植松 誉



ショートステイ担当  
新谷 裕生

編集後記



あけましておめでとうございます。今年も暖かい日が続きますね。今年の8月にはブラジルでリオデジャネイロオリンピックが開催されます。日本選手も活躍できると良いですね。今年も日本の旗を持って応援したいと思います。また東京オリンピックまで、あと4年です。待ち遠しいですね。今年も一年よろしくお祈りします。

若山純平